

[※ 表中の（ / ）には確認した日付を記入すること。]

| | 確認を行った部位、材料の種類等 | 照合内容 | 照合を行った設計図書 | 設計図書内容について設計者に確認した事項 | 照合方法 | 照合結果（不適の場合には建築主に対し行った報告の内容） |
|---|--------------------------|--|--|----------------------|--|-----------------------------|
| 敷地の形状、高さ、衛生及び安全 | 敷地 | ・高さ・形状・寸法 ・道路との接続の状況 | 配置図 | 無し 〃 | ・土工事の工程終了後に現場で照合（ / ） | 適・不適 適・不適 |
| | 擁壁 | ・設置の状況（H= m） | 配置図 矩形図 配置図 | 〃 | ・ 〃 | 適・不適 |
| | 排水管、排水溝 | ・管径・形状 ・設置状況 | 断面図 構造詳細図 仕様書 | 〃 | ・ 〃 | 適・不適 |
| | 支持地盤 | ・種類（ ） ・地耐力（ KN/m ² ） | 〃 | 〃 | ・ 〃 試験の結果と仕様書等との確認（ / ） | 適・不適 |
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料（接合材料を含む）の種類、品質、形状及び寸法 | 木材 | ・材料・種類・規格・仕上げ・品質・形状・寸法 | 平面図 矩形図 | 無し | ・受入時の検査及び工程終了時に現場で照合 | 適・不適 |
| | コンクリート | ・材料・種類・規格・品質・形状・寸法・仕上げ ・四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等 | 基礎伏図 各階伏図 小屋伏図 外部仕上表 断面図 仕様書 | 〃 | ・調合計画書及びミキサートによる書類審査及び受入時の検査並びにコンクリートの試験結果との確認 検査を行った者の氏名（ ） | 適・不適 |
| | 鉄筋 | ・材料・種類・規格・仕上げ・品質・形状・寸法 | 〃 | 〃 | ・受入時の検査及び工程終了時に現場で照合（ / ） | 適・不適 |
| | 屋根材 | ・材料・寸法・形状 | 〃 | 〃 | ・ 〃（ / ） | 適・不適 |
| | 外壁材 | ・材料・寸法・形状 | 〃 | 〃 | ・ 〃（ / ） | 適・不適 |
| | 接合金物 | ・形状・寸法・品質 | 〃 | 〃 | ・ 〃（ / ） | 適・不適 |
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等 | アンカーボルト | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・ 〃（ / ） | 適・不適 |
| | 柱・土台接合部 | ・接合状況 | 平面図 矩形図 基礎伏図 各階伏図 小屋伏図 外部仕上表 断面図 構造詳細図 仕様書 | 無し | ・工程終了時に現場で確認（ / ） ・ホールダウン金物の確認（ / ） | 適・不適 |
| | 柱・はり接合部 | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・工程終了時に金物の取付状況を確認（ / ） | 適・不適 |
| | 筋かいの接合部 | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・ 〃（ / ） | 適・不適 |
| | 壁の打ち付け | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・工程終了時に現場で確認（ / ） | 適・不適 |
| | 土台と基礎との接合部分 | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・工程終了時に現場で確認（ / ） ・アンカーボルトの確認（ / ） | 適・不適 適・不適 |
| | 管柱接合部 | ・ 〃 | 〃 | 〃 | ・工程終了時に金物の取付状況を確認（ / ） | 適・不適 |
| 基礎鉄筋の接合部分 | ・接合状況 ・継手の状況 ・重ね長さ | 〃 | 〃 | ・工程終了時に配筋状況を確認（ / ） | 適・不適 | |

| | 確認を行った部位、材料の種類等 | 照合内容 | 照合を行った設計図書 | 設計図書内容について設計者に確認した事項 | 照合方法 | 照合結果（不適の場合には建築主に対し行った報告の内容） | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|--|---|--|----|---|----|----|---|----|----|---|----|----|---|--|--------------|---|------------------------------|
| 建築物の各部分の位置、形状及び大きさ | 基礎 土台 柱・はり 筋かい・耐力壁 壁・床 屋根 建築物全体 階段・廊下 | <ul style="list-style-type: none"> 位置・形状・寸法 配筋の本数・配置 配筋のかぶり厚さ 位置・形状・寸法 〃 通し柱の状況 位置・形状・寸法 〃 〃 〃 〃 〃 平面形状・断面形状 建築物の高さ 位置・形状・寸法 | 配置図 各階平面図 矩形図 小屋伏図 基礎伏図 各階床伏図 構造詳細図 | 無し 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 | <ul style="list-style-type: none"> 工程終了時に現場で確認 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) 〃 (/) | 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構造耐力上主要な部分の防錆、防腐、防蟻措置及び状況 | 柱・筋かい・壁・土台 | <ul style="list-style-type: none"> 防腐・防蟻措置の状況 防水措置の状況 | 立面図 矩形図 使用建築材料表 | 無し 〃 | <ul style="list-style-type: none"> 工程終了時に現場で確認 (/) 材料（表示マーク）の確認 (/) <p>※クロルピリホスを用いた材料は使用していない</p> | 適・不適 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 居室の内装の仕上げ用いる建築材料の種別及び当該建築材料を用いる部分の面積 | 火気使用室の天井・壁 室名：居間、食事室、台所、寝室、（他の室がある場合は、室名を追記すること。） の床・壁・天井 家具・建具 | <ul style="list-style-type: none"> 仕上げ材の種類 仕上げ材の状況 下地の種類及び面積 接着剤の種類及び面積 仕上げ材の種類及び面積 塗料の種類及び面積 <p>（種類及び面積の記入。F★4以外）</p> <table border="0"> <tr><td>種類</td><td>面積</td><td>㎡</td></tr> <tr><td>種類</td><td>面積</td><td>㎡</td></tr> <tr><td>種類</td><td>面積</td><td>㎡</td></tr> <tr><td>種類</td><td>面積</td><td>㎡</td></tr> <tr><td>種類</td><td>面積</td><td>㎡</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 建具及び造り付け家具の種類及び形状 | 種類 | 面積 | ㎡ | 種類 | 面積 | ㎡ | 種類 | 面積 | ㎡ | 種類 | 面積 | ㎡ | 種類 | 面積 | ㎡ | 平面図 矩形図 内装仕上げ表 使用建築材料表 建具表 | 無し 〃 〃 | <ul style="list-style-type: none"> 受入時の検査及び工程終了時に現場で照合 (/) 認定シールの貼付（火気使用室） (/) 受入時の検査及び工程終了時に現場で照合 (/) 表示マークの確認 (/) 品質証明書及び出荷証明書との照合 (/) | 適・不適 適・不適 適・不適 適・不適 |
| 種類 | 面積 | ㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 面積 | ㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 面積 | ㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 面積 | ㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類 | 面積 | ㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開口部に設ける建具の種類及び大きさ | 外部開口部 | <ul style="list-style-type: none"> 寸法・形状 | 各階平面図 立面図 仕様書 | 無し | <ul style="list-style-type: none"> 工程終了時に現場で確認 (/) | 適・不適 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | 確認を行 った部 位、材料 の種類等 | 照合内容 | 照合を行 った設計 図書 | 設計図書 内容につ いて設計 者に確認 した事項 | 照合方法 | 照合結果 (不 適の場合には 建築主に対し 行った報告の 内容) | |
|--|----------------------------------|--|---|--------------------------------------|-----------------------------------|--|------|
| 建築設備 に用いる 材料の種 類並びに その照合 した内容、構造 及び施工 状況 (区 画貫通部 の処理状 況を含 む。) | 居室の換 気設備 | ・形状・寸法・規格・機器 の性能 (換気風量) | 配置図 各階平面図 構造図 矩形図 構造詳細図 圧力損失に 係る計算書 | 無し | ・受入時の製品確認及び 取付時に現場で確認 (/) | 適・不適 | |
| | 天井裏の 換気設備 | | | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| | 天井裏、 小屋裏 | ・気密層通気止めの状況 ・下地材、断熱材等の種類 | | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| | 配管・配 線 | ・種類・形状・寸法 ・設置状況 | | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| | 給水設備 | ・ 〃 | | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| | 排水設備 | ・ 〃 | | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| | □下水道 □浄化槽 (どちら かに1点) | ・形状・寸法 ・名称 () ・型式番号 (第 号) | 尿尿浄化槽 の見取図 浄化槽設置 届 | 〃 | 〃 | (/) | 適・不適 |
| ガス設備 | ・形状・寸法・規格 ・機器の性能 ・設置・施工後検査 | 〃 | | 〃 | (/) | 適・不適 | |

【備 考】

住宅用火災警報機 (日本消防検定協会鑑定品) を2階主寝室、子供部屋 (2室)、階段に設置
作動確認済み (/)

(注意) ※ 第十九号様式より第四面関係を抜粋

- ① 申請建築物 (建築基準法第7条の5の適用を受けず、かつ、建築士法第3条から第3条の3までの規定に含まれないものを除く。以下同じ。) に関する工事監理の状況について記載してください。ただし、特定工程に係る建築物にあつては、この申請を直前の中間検査を申請した建築主事に対して行う場合には、確認から直前の中間検査までの工事監理の状況について記入する必要はありません。また、それ以外の場合で、確認から直前の中間検査までの工事監理の状況についてこの書類に記載すべき事項を記載した書類を別に添付すれば、その部分について記入する必要はありません。
- ② 申請建築物が複数の構造方法からなる場合には、それぞれの構造の部分ごとに記載してください。
- ③ 接合状況のうち、鋼材等の金属材料の溶接又は圧接部分に係る内部欠陥の検査、強度検査等の確認については、当該部分に係る検査を行った者の氏名及び資格並びに当該検査に係るサンプル数及びその結果を記載してください。
- ④ 材料のうち、コンクリートについては、四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等の試験又は検査 (以下「試験等」という。) を行った者、試験等に係るサンプル数及び試験等の結果について記載してください。
- ⑤ 「居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種別及び当該建築材料を用いる部分の面積」は、建築基準法施行令第20条の5第1項第三号に規定する内装の仕上げに用いる建築材料の種別並びに当該建築材料を用いる内装の仕上げの部分及び当該部分の面積について記載してください。
- ⑥ 「天井及び壁の室内に面する部分にかかる仕上げ」は建築基準法第35条の2の規定の適用を受ける部分について記載してください。
- ⑦ 「開口部」は、防火設備の設置が義務付けられている部分、建築基準法第28条第1項の規定の適用を受ける部分及び同法第35条の適用を受ける部分について記載してください。
- ⑧ 「照合結果」は、「適」・「不適」のいずれかを記入し、工事施工者が注意に従わなかった場合には「不適」を記入してください。また、不適の場合には建築主に対して行った報告の内容を記載してください。
- ⑨ 消防法 (昭和二十三年法律第百八十六号) 第九条の二第一項に規定する住宅用防災機器の位置及び種類その他ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、備考欄又は別紙に記載して添えてください。
- ⑩ この書類に記載すべき事項を含む報告書を別に添付すれば、この書類を別途提出する必要はありません。

○ 法第7条の5の規定による検査の特例を受ける場合

(※ 次の工程の工事監理状況が分かる写真数枚を工事台帳等に整理し、検査申請書に添付してください。)

- 屋根の小屋組の工事終了時の写真
- 軸組及び耐力壁の工事終了時の写真
- 基礎の配筋の工事終了時の写真
- 内装の仕上げに用いる建築材料の取り付け等の工事終了時における当該建築材料を用いた内装の仕上げ部分を写した写真（特定工程に係る建築物にあつては直前の中間検査後に行われた工事に係るものに限る）及び確認に要した表示又は書類等（日本工業規格若しくは日本農林規格の表示又は国土交通大臣の認定書の写し等）

※ 上記の添付書類には、工事監理者が段階確認を行っていることが分かる写真も併せて添付すること。

○ 建築士による工事監理が不要な建物等で検査の特例を受けない場合

(※ 提出の必要はありませんが、建物規模により施工状況の報告を求める場合があります。)

- 屋根の小屋組の工事終了時の写真
- 軸組及び耐力壁の工事終了時の写真
- 基礎の配筋の工事終了時の写真
- 内装の仕上げに用いる建築材料の取り付け等の工事終了時における当該建築材料を用いた内装の仕上げ部分を写した写真（特定工程に係る建築物にあつては直前の中間検査後に行われた工事に係るものに限る）及び確認に要した表示又は書類等（日本工業規格若しくは日本農林規格の表示又は国土交通大臣の認定書の写し等）
- 構造耐力上主要な部分（土台、柱、筋交等）の防腐・防蟻措置の写真
- 構造耐力上主要な部分（土台、柱、筋交等）の寸法及びそれらの緊結状況の写真（主要な部分を数カ所）
- 法第37条の規定により定められている建築物の基礎、主要構造部その他安全上、防火上又は衛生上重要である政令第144条の3で定める部分に使用する指定建築材料について、日本工業規格又は日本農林規格並びに指定建築材料ごとに建設大臣が定める認定を受けたことを証する書類等

指定建築材料：木材、構造用鋼材及び鋳鋼、高力ボルト及びボルト、構造用ケーブル、ワイヤロープその他これらに類するもの、鉄筋、溶接材料（炭素鋼及びステンレス鋼の溶接）、ターンバックル、コンクリート、コンクリートブロック